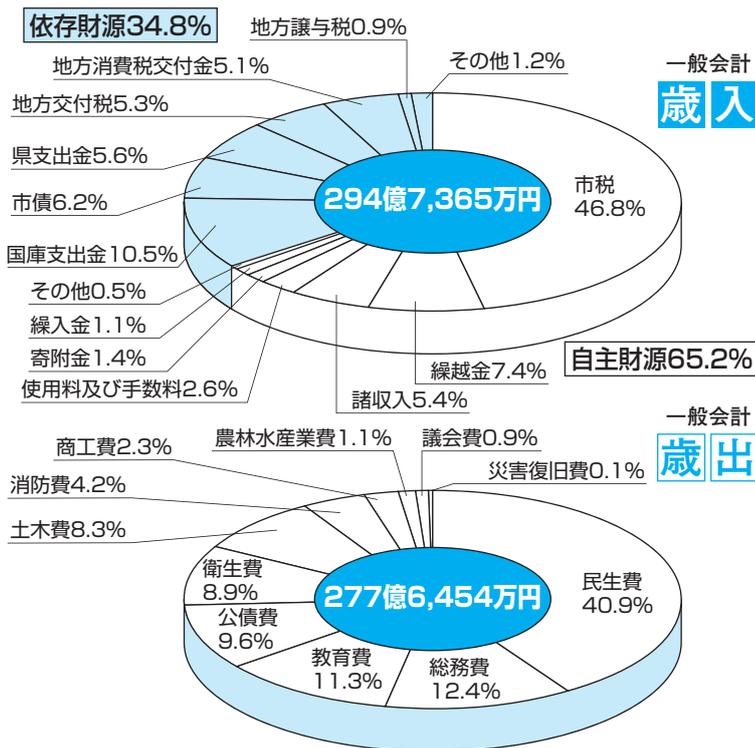


平成30年度一般会計決算 などを議決

9月市議会定例会は、9月5日から26日までの22日間の会期で開き、議案31件、意見書案1件を審議しました。平成30年度決算の認定など、主な内容をお知らせします。

9月定例会
議案



平成30年度 決算

	歳入	歳出
一般会計	294億7,365万円	277億6,454万円
特別会計	142億6,905万円	131億2,241万円
企業会計		
水道事業	収益的 19億7,156万円	17億9,012万円
	資本的 2億9,516万円	9億8,902万円
病院事業	収益的 77億4,720万円	77億6,366万円
	資本的 7億4,351万円	12億384万円
下水道事業	収益的 975億8,900万円	922億9,838万円
	資本的 15億円	24億8,819万円

● 一般会計
歳出前年度比 102・4%
 一般会計の歳出は、前年度比102・4%で、歳入は同103・9%でした。

● 特別委員会から
 平成30年度一般会計決算など12会計決算は、16人の委員からなる決算審査特別委員会（委員長稲吉郭哲、副委員長大向正義）を9月5日に設置し、9月17日から20日までの4日間にわたって審査しました。

決算審査 特別委員会から

特別会計決算(各会計別内訳)

会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業	74億1,417万円	74億1,228万円
後期高齢者医療事業	20億5,679万円	20億2,409万円
土地区画整理事業	14億5,978万円	12億8,472万円
企業用地造成事業	1億3,494万円	1億2,886万円
公共用地対策事業	5億9,400万円	6,220万円
下水道事業	25億3,617万円	21億7,720万円
三谷町財産区	5,974万円	2,243万円
西浦町財産区	1,346万円	1,063万円

※決算認定…議会が一会計年度の歳入歳出予算の執行実績である決算について、内容を審査した上で確認し、認定することであり、議決事項の1つです。

● 歳出
 一般会計の歳入から歳出を引いた額は、17億911万円ですが、この中には翌年度に繰り越すべき財源の3億3245万円が含まれています。

● 総務費
 これを除いた実質収支額は13億7666万円の黒字です。

● ベビーシート貸出事業
 事業目的と貸出実績は、自動車乗車中の乳児の交通事故防止のため行っている事業で、平成30年度は86名、29年度は78名、28年度は80名の利用実績がありました。